

看護部研修一覧

レベル	研修月	院内	法人内	研修内容
I	4月	集合研修(新卒)	集合研修(新卒)	民医連について、基礎技術習得(採血・点滴、Ba 交換、オムツ交換等)
	4、5月	技術ローテーション研修(新卒)	入職時教育(既卒)	全職場で技術体験・習得 既卒：民医連について歴史を学ぶ等
	6月	新レベル I (既卒)		BLS
		看護過程(新卒・既卒)		ナイチンゲール、薄井式の看護論を学ぶ。
	6、7月	他部門研修(新卒)		多職種の現場で研修
	8月	多重課題(新卒)		夜勤導入前の技術・コミュニケーション等、報告・連絡・相談がどの程度出来ているかを確認する。
	11月	実践発表会(既卒)		1 事例、症例に取り組み発表
	3月	総括研修		2 年目に向けて、職業人として考える。
	翌4月	実践発表会(新卒)		1 事例、症例に取り組み発表
II	5～10月		初期 I 課	アサーティブコミュニケーション
	11～12月	訪問看護研修		法人内の訪問看護ステーションにて、在宅看護を学ぶ。看護サマリーの重要性について学ぶ。
	12月	訪問看護研修フォローアップ		実際の看護サマリーを持参し、サマリーの書き方等について学ぶ
III	隔月	プリセプター会議		プリセプター同士、現状報告や困難事について意見交換
	隔月	グループリーダー会議		グループリーダー同士、グループ会議の内容や目標を報告。お互いに意見交換し、改善していく。
	7月	レベルIII	初期 II 課教育	KJ 法を用いてグループワーク/医療安全研修
	11月	レベルIIIフォローアップ		半年後の経過報告、意見交換
	7～12月		初期III課教育	患者・利用者の生活背景から、民医連の目指す医療観・福祉観・患者観を身につける。民主的医療経営について学ぶ。
IV	1～2月	副主任・主任研修	中期職員研修 職責者研修	師長を支える役割、職場内をまとめる役割を研修を通して学ぶ。 職場づくり、民主的医療経営、医療情勢を学び、実践に活かす。